



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

2005年10月11日
MR/J30/05

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

メディア用原稿
非公式記録

国連大学グローバル・セミナー 第5回金沢セッション参加者募集

国連大学は、11月23日(水)～26日(土)、金沢市にて開催される、グローバル・セミナー第5回金沢セッション(タイトル:「人間の安全保障 国連・国家・社会の役割」)の参加者の募集を開始しました。

国連大学グローバル・セミナーは国連とその加盟国および国民が関心を寄せる緊急かつ地球規模の諸問題について、学生や若い社会人の意識を高めることを目的にしています。大学生及び大学院生や社会人で日英両言語を理解できる方が対象です。金沢セッションの申込締切は10月14日です。選考の上、50名の方にご参加いただきます。参加費は¥30,000。(食事、宿泊および、資料の費用を含む。交通費は含まれません)。奨学金の全額支給を受けていない外国人学生については、参加費用免除も検討いたします。

従来の「安全保障」についての視点では、国際社会は、国連を通して国家同士の利益調整や国家間の紛争解決を行うものという考えでした。そして国内の問題に介入することは国家の独立を脅かすものとみられてきました。しかし、1990年代に大規模な人災(国内紛争や独裁者による過度な人権侵害や、崩壊した国家など)が発生し、我々の「安全」についての考え方は変化してきました。こういった事態への反応として、「人間の安全保障」という概念は人間生命保護、人間の福祉の向上、そして個人の尊重へと拡大してきました。セミナー参加者はこの新しく拡大された人間中心の安全保障の定義やその影響について議論し、様々な主体がどのように人間の安全保障の観点からの人道支援、国際犯罪、開発、ジェンダー、環境、健康の分野への参加方法を変えてきたかについて考えます。

本セミナーの開講は、11月23日(水)の午後1時。2時半からの基調講演にはラメシュ・タクル国連大学上級副学長とマリ・クリスティーヌ国連ハビタット親善大使をお迎えします。尚、基調講演は一般の入場も受け付けます。(日本語・英語の同時通訳あり)メディアの方もどうぞご参加ください。

11月24日と25日には「安全保障」「経済と社会的安全保障」「環境と健康」についての各セッションが行われます。11月26日(土)にはグループプレゼンテーション及び閉会式が行われます。

本セミナーの詳細および申し込み用紙は、オンラインにて、入手頂くことができます。
(<http://www.unu.edu/globseminar/>)。また、事務局の連絡先は次のとおりです。(tel: 076-224-0044; fax: 076-224-0468; e-mail: iicrc@quartz.ocn.ne.jp) 尚、取材ご希望の方は国連大学広報部、担当: 谷野(やの)までご連絡ください。(TEL:03-3499-2811、03-5467-1311、FAX: 03-3406-7346; e-mail: media@unu.edu)



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部(東京)を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。